

# Enterprise CDN 機器をACNS 4.x へ手動でアップグレードする方法

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[手順説明](#)

[関連情報](#)

## 概要

**注意：** Content Distribution Manager ( CDM ) が使用可能な場合は、この手順を使用しないでください。

この手順は、CDN Enterprise 機器を ECDN 2.X および 3.X から ACNS に手動でアップグレードするために使用します。ECDN を安全にアップグレードするために、Cisco.com の [Cisco ACNS ソフトウェアドキュメンテーション](#) で説明されているように手動のアップグレード手順を、使用して下さい。

ある状況では、GUI にアクセスなしでアップグレードする必要がある場合もあります。このような場合、CDM または Content Engine ( CE ) におけるこのステップバイステップ手順に従って下さい。CE に利用可能な CDM がないかまたはどういうわけか CE50 の代わりに CE50-CDN を受け取った場合、この資料に説明があるプロシージャを使用したいと思います。

CDM がアップグレードし HTTP プロセスが GUI の使用がアップグレードを行わないようにしなければ場合この資料に説明があるプロシージャを使用したいと思います。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントの読者は次のトピックについて理解する必要があります。

- 基本的な Unix/Linux
- ECDN
- ACNS

### [使用するコンポーネント](#)

このプロセスは、次のソフトウェアを使用してテストされています。

- CE560-CDN CDN ソフトウェア 3.0.3rc4
- CE560-CDN CDN ソフトウェア 3.0.2rc10

にアップグレードされる:

- ACNS 4.1.1

このプロセスはこのハードウェアを使用します:

- CE-507-CDN
- CE-560-CDN
- CE-590-CDN
- CDM-4650
- CDM-4630

このプロセスはこのソフトウェアを使用します:

- 2.1.X ECDN
- 3.X ECDN

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 手順説明

アップグレードにおける詳細な手順はこのセクションに含まれています。各ステップが従うアップグレードは失敗します。割り当てこれらのステップを完了する 30-60 分。

1. ネットワークに CE のイーサネットインターフェイスを接続して下さい。
2. CE を起動し、コンソール接続を持つために確かめて下さい。
3. コンソールに root としてログインします。デフォルトのパスワードは default です。
4. Sonomaソフトウェアを停止して下さい:  
`/etc/rc.d/rc2.d/K95sonomafs stop`
5. イーサネットインターフェイスを設定して下さい:  
`ifconfig eth0 ip-addr netmask mask broadcast bcast route add 0.0.0.0/0 gw gateway-address`
6. ファイル システムをきれいにし、マウントして下さい:  
`fsck /sonoma/dist fsck /sonoma/state mount /sonoma/dist mount /sonoma/state`
7. アップグレード イメージを /sonoma/state/ftp/export にコピーします。次にファイルの整合性を確認します。  
`cd /sonoma/state/ftp/export ftp ftpserver-address binary prompt hash get ecdn-acns.upg bye  
spdist -t ecdn-acns.upg`
8. Type:  
`sync reboot`
9. ルート ユーザ名およびデフォルトパスワードで再度ログイン。
10. 日付を設定して下さい:  
`date mmddhhmmyyyy (MonthDayHourMinuteYear)`
11. アップグレードの過程においてあることを示して下さい:  
`touch /tmp/manual-upgrade`
12. ソフトウェアをアップグレードして下さい:  
`/sonoma/sys/bin/upgrade /sonoma/state/ftp/export/ecdn-acns.upg` 注: 2.X ソフトウェアからア

アップグレードすれば、ない現れます 3.0.x ソフトウェアからいくつかのエラーメッセージが。出力は多分これに類似したです:upg-ruby-install: Start upgrade to ruby installation  
Run preinstall to install wmt packagepreinstall...注:これが表示されます:upg-ruby-move:  
Total free space: 14174164, required: 7340032  
upg-ruby-setupflashdevice.sh: Done setting up flash device.  
Added linux  
Added ruby \*

13. CE をリブートして下さい。注: 終わるこの再度ブートするの間に CE を妨げないことは非常に重要で CE の多くの時間を認めます。この間に、重要なアップグレードプロセスのほとんどが行われます。

sync reboot

14. この情報を含むブートアップが表示されます、:Cisco CE Booting From Flash.

LI

LILLOO bboooott::

LLooaaddiinngg rruubbyy.....また Cisco Content Delivery

Network については表示されますログインプロンプト、およびに「先行しているより多くのメッセージが」。数秒ごとに。注意: このプロセスを途中で妨げないでください。およそ 20 分後に、このプロセスは通常完了しました。

15. このプロンプトが表示されるとき終了します:Cisco Content Engine Console

Username:

ACNS 4.0.1 ボックスがあるので、パーティション サイズを調整したいと思います。 [設定](#)の手順に[磁気ディスク 装置の管理](#) 付着させれば。

## [関連情報](#)

- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)